公 告

契約担当官 航空自衛隊第5航空団 会計隊長 越智靖彦55500

下記により入札を実施するので、「入札及び契約心得」を熟知の上、参加されたい。

記

- 1 入札に付する事項
 - (1) 件 名 消防用設備保守点検((機器)及び(機器・総合))
 - (2) 履行場所 航空自衛隊下甑島分屯基地
 - (3) 履行期限 令和7年3月31日(月)
 - (4) 契約方法 確定契約
- 2 入札日時 令和6年5月31日 10時30分
- 3 入札方式 一般競争入札
- 4 入 札 場 所 航空自衛隊新田原基地司令部庁舎1F入札室
- 5参加資格
 - (1) 令和4·5·6年度の資格審査結果通知書(全省庁統一資格)「役務の提供等」のA、B、C又はDの等級に格付けされ、九州・沖縄地域の競争参加資格を有する者。
 - (2) 予算決算及び会計令第70条及び第71条の規定に該当しない者。
 - (3) 防衛省 防衛装備庁長官又は航空幕僚長から「装備品等及び役務の調達に係る指名停止の要領」に基づく指名停止の措置を受けている期間中の者でないこと。
 - (4) 前号により現に指名停止を受けている者と資本関係又は人的関係のある者であって、当該者と同種の物品の売買又は製造若しくは役務請負について防衛省と契約を行おうとする者でないこと。
 - (5) 原則、現に指名停止を受けている者の下請負については認めないものとする。ただし真にやむを得ない事由を防衛省防衛装備庁長官が認めた場合には、この限りではない。
- 6 入札方法 落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に当該金額の10パーセントに相当する額を加算した金額をもって落札価格とするので、入札者は、消費税及び地方消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった金額の110分の100に相当する金額を入札書に記載すること。
- 7 保 証 金 入札保証金:免除、契約保証金:免除
- 8 契約書等作成の必要の有無 有
- 9 説明会 なし
- 10 契約条項を示す場所 航空自衛隊新田原基地会計隊契約班及び新田原基地ホームページ
- 11 適用する契約条項 航空自衛隊標準契約(請書)条項の役務供給契約(請書)条項及び適用契約条 項の関係条項による。

12 その他

- (1) 第5項の参加資格のない者のした入札及び入札に関する条件に違反した入札は無効とする。
- (2) 入札保証金の納付を免除した場合において、落札者が契約を結ばないときは、入札書に記載された金額に消費税及び地方消費税相当額を加算した金額の100分の5に相当する金額を徴収することとする。
- (3) 入札参加希望者は、下記連絡先まで一報の上、入札開始前までに資格審査結果通知書の写しを 会計隊契約班に提出すること。(FAX可とする。)
- (4) 入札に代理人が参加する場合は、委任状(随意様式)を提出すること。
- (5) 郵便入札を可とする。その際は、入札日前日必着(土日祝日を除く。)とする。
- (6) 本書記載事項の詳細については、会計隊契約班に照会のこと。

入 札 書

令和 6 年 5 月 31 日

契約担当官 航空自衛隊第5航空団 会計隊長 越智 靖彦 殿

¥

住 所

会 社 名

(消費税別)

代表者名

貴通知・公告に対し、入札及び契約心得・契約条項等承知の上、上記のとおり提出します。

履行期限: R7.3.31

内 訳 履行場所: 航空自衛隊下甑島分屯基地 単 数量 単価 金 額 備考 品名(件名) 規 格 位 消防用設備保守点検((機器) 仕様書のとおり 式 1 及び(機器・総合)) 一 以下余白 一

*同等品で見積もる場合、あらかじめ同等品確認申請書により確認を受けるものとする。

委 任 状

令和6年5月31日

契約担当官 航空自衛隊第5航空団 会計隊長 越智 靖彦

殿

(委任者) 住 所 会 社 名 代 表 者

私は、下記の者を代理人と定め、下記件名の入札に関する一切の権限を委任します。

1 件名

消防用設備保守点検((機器)及び(機器・総合))

2 履行場所

航空自衛隊下甑島分屯基地

(代理人) 住 所

氏 名

	航空	自 衛 隊	往仕	様	書					
4. 検書の発粉	内容による分類				役務仕	羡書				
仕様書の種類 	性質による分類		個別仕様書							
物品番号					仕 柞	兼書	多号			
				下甑島LPS- R00015						
			承	認	令和	5 年	5	月	3 0	日
品 名	 消防用設備保守点検	((機器)	作	成	令和	5 年	5	月	3 0	日
又は	又は 及び (機界・総合))		34	-T		年		月		日
件名 (人)			改	正		年		月		日
			作原際等			第9	警戒	了隊		

1 総則

1.1 適用範囲

本仕様書は、航空自衛隊下甑島分屯基地における消防用設備保守点検((機器)及び(機 機・総合))について適用する。

1.2 履行場所

航空自衛隊 下甑島分屯基地

- 1.3 引用文書等
- a) 「消防法(昭和23年法律第186号)」,「消防法施行令(昭和36年政令第37号
-) 」,「消防法施行規則(昭和36年自治省令第6号)」,「消防用設備等試験結果報告書の様式を定める件(平成31年消防庁告示第5号、第6号)」
- b) 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「建築保全業務共通仕様書」,「建築保全業務報告書作成の手続き」(平成30年版)
- c) 一般財団法人日本消防設備安全センター発行「消防用設備等点検実務必携」
- 2 役務に関する要求
- 2.1 役務の内容
- a) 点検は,消防法第17条の3の3に基づき実施し,その結果については、消防法施行規則第31条の6の4に基づき,点検結果報告書を監督官に提出するものとする。
- b) 点検は,「消防用設備等の点検要領の全部改正について(消防予第172号(平成14年6月11日))」の点検要領に基づき,確実に実施するものとする。
- c) 点検の資機材,点検用ガス等はすべて契約相手方が負担するものとする。また,点検に 使用する資機材等は点検前までに校正検査を終えていること。
- d) 点検終了後は、電源電圧、スイッチ類、収納状態を確認し、必ず元の状態に復元するもの

品名又は件名

消防用設備保守点検((機器)及び(機器・総合))

とする。

- e) (機器・総合) 点検で実施するハロゲン化物消火設備の放出試験に用いる試験用ガスは,窒素ガス又は空気とし,放出の際は噴射ヘッドから放出状況を確認できる方法を講じるものとする。
- f) スプリンクラー設備に付随する窒素ガス発生装置及び、コンプレッサーの作動点検も行うものとする。
- g) (機器・総合) 点検については、各消防用設備ごと配線点検を行うものとする。
- h) ((機器)及び(機器・総合)) 点検の間隔については,約6カ月空けるものとする。
- 2.2 点検数量一覧表調達要領指定書のとおり。
- 2.3 点検箇所及び消防用設備等 調達要領指定書のとおり。
- 3 品質保証

不具合を確認した場合には、故障を探求し監督官へ点検結果及び故障原因を書面(様式任意)にて提出するものとする。

4 監督・検査 監督及び検査は、契約担当官の定める、監督・検査事務処理要領による。

- 5 秘密保全
- 5.1 秘密保全
- a) 本仕様書及び図面等は,履行目的以外で使用してはならない。また,点検終了後仕様書及 び図面は監督官に返納するものとする。
- b) 「航空自衛隊の立入禁止区域への立入手続き等に関する達」(昭和51年3月12日航空自衛隊達5号)の定めるところにより立入申請手続きを行い,立入の許可を受けるものとする。
- 6 その他の指示
- 6.1 提出書類
- a) 役務に必要な書類は、監督官の指示する様式により、指定する期日までに提出するものとする。
- |b) 役務写真は,作業前,中,後を撮影しアルバムに整理して提出するものとする。
- 6.2 安全管理

現場代理人は,作業現場の整理整頓に心掛け,風紀,衛生及び安全の管理並びに火災及び 盗難の事故防止に万全を期するものとする。 品名又は件名 消防用設備保守点検 ((機器)及び(機器・総合))

6.3 その他必要な事項

- a) 本役務実施にあたっての入門及び基地内における行動は, 交通規則及び基地規則を厳守するものとし, 作業場所以外への立入を禁止する。やむを得ず作業場所以外への立入を必要とする場合は, 監督官に確認の上で行うものとする。
- b) 基地内の施設及び工作物,備品の保護には十分注意を払うものとし,万一不注意により破損した場合は,速やかに監督官へ報告し,その指示のもと請負業者の負担にて原形に復旧するものとする。
- c) 本仕様書及びその他契約の履行において疑義が生じた場合は,速やかに契約担当官に通知し,協議するものとする。

	調達要求番号				
司法市场比宁事	調達要求年月日 令和 6 年 4 月24日				
調達要領指定書	作 成 部 課 第9警戒隊				
	作成年月日 令和6年4月23日				
品名又は件名	消防用設備保守点検((機器)及び(機器・総合))				
仕 様 書 番 号	下甑島LPS- R00015				

指定事項:

1 点検数量一覧表 別紙第1、別紙第2のとおり。

- 2 点検箇所及び消防用設備等
- 2.1 点検箇所 別図第1~別図第10のとおり。
- 2.2 消防用設備等
- a) ハロゲン化物消火設備
- b) スプリンクラー設備
- c) 自動火災報知設備
- d) 非常警報設備
- e) 排煙設備

別紙第1

(機器) 及び(機器・総合) 1回分点検数量一覧表(ハロゲン化物消火設備)

番号	名称	数	量	単 位	備考
1	消火薬剤貯蔵容器		2 1	基	
2	容器弁開放装置(ガス圧式		2 1	個	別図第3
3	起動用ガス容器		7	個	
4	起動用操作箱		7	個	2個(別図第3)、5個(別図第4)
5	音響装置		2 2	組	別図第4
6	連動盤		1	面	5
7	音声盤		1	面	7回線(別図第3)
8	表示盤		1	面	
9	電源装置		1	組	
10	圧力スイッチ		7	個	 別図第3
11	不還弁		8	個	
12	開口部自動閉鎖装置		4 8	個	
13	放出表示灯箱		3 1	個	別図第4
14	選択弁		7	個	 別図第3
15	ヘッド		5 9	個	NIDAN 0

(機器)及び(機器・総合)1回分点検数量一覧表(スプリンクラー設備)

番号	名称	数量	単 位	備考
1	加圧送水装置	1	組	別図第 7
2	起動装置	1	組	
3	ヘッド	167	個	138個(別図第5)、11個(別図第8) 18個(別図第9)
4	制御盤	1	面	別図第7
5	流水検知装置	2	組	別図第 5
6	表示盤	. 1	面	
7	呼水装置	1	組	 別図第 7
8	送水口	1	箇所	
9	圧力スイッチ	3	個	別図第5
10	一次圧調整弁	1	個	別図第 7
11	水源	1	組	
12	補助散水栓	3	個	別図第5
13	末端試験弁	3	個	1個(別図第5)、1個(別図第8)、 1個(別図第9)
14	窒素ガス発生装置	1	式	別図第 7
15	コンプレッサー	1	組	TW POIN

(機器) 及び(機器・総合) 1回分点検数量一覧表(自動火災報知設備)

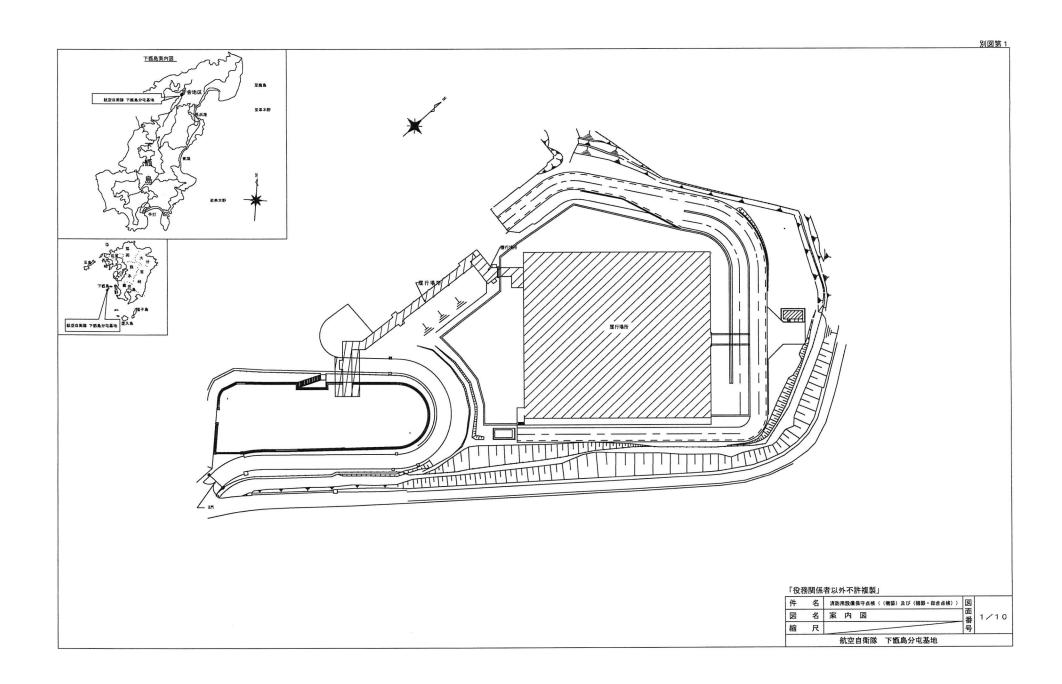
番号	名称	数量	単 位	備考
1	受信機P型1級 60回線	1	面	別図第6
2	定温式スポット型感知器	6 9	個	6 4 個(別図第 4)、 2 個(別図第 6)、 3 個(別図第 8)
3	煙感知器	8 1	個	7 2 個(別図第 6)、 2 個(別図第 8)、 7 個(別図第 9)
4	P型1級発信機	9	個	6個(別図第6)、1個(別図第8)、 2個(別図第9)
5	表示灯	9	灯	6灯(別図第6)、1灯(別図第8)、 2灯(別図第9)
6	音響装置	9	個	6個(別図第6)、1個(別図第8)、 2個(別図第9)
7	常用電源	1	組	別図第6
8	非常電源	1	組	0 保回机

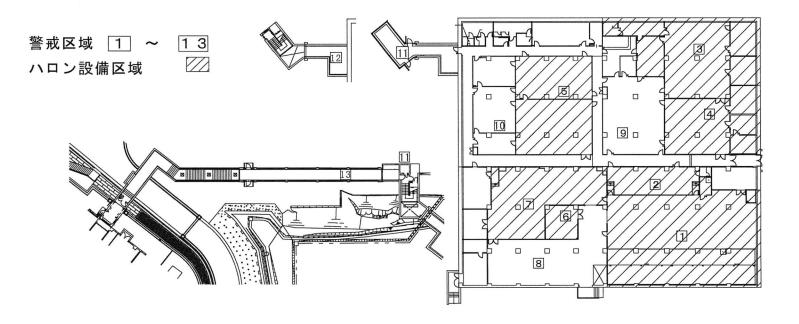
(機器)及び(機器・総合)1回分点検数量一覧表(非常警報設備)

番号	名,称	数	量	単 位	備考
1	非常警報設備 (操作部)		1	組	
2	起動装置(発信機、押しボタン)		1	組	 別図第10
3	音響装置		1	組	NIEWIO
4	表示灯		1	灯	

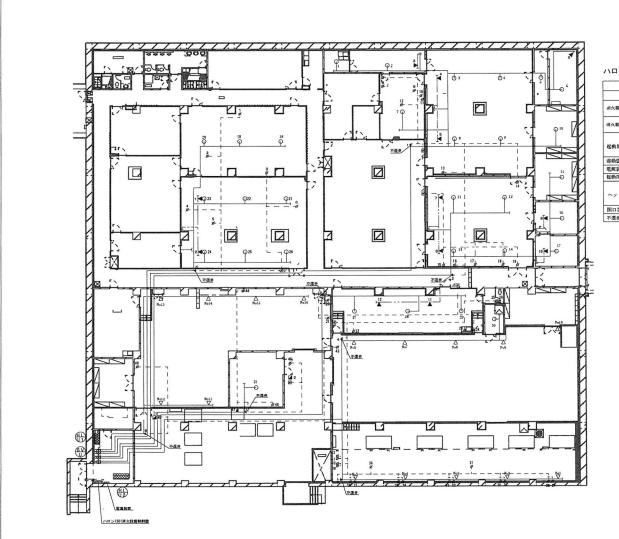
(機器) 及び(機器・総合) 1回分点検数量一覧表(排煙設備)

番号	名称	数量	単 位	備考
1	制御盤 10回線以下	1	面	
2	ダンパー	3	個	
3	排煙口	1	個	 別図第 6
4	電動式シャッター	2	枚) 1 N N N N N N N N N
5	排煙装置 (モーター駆動)	1	台	
6	排煙装置(起動盤)	1	面	2





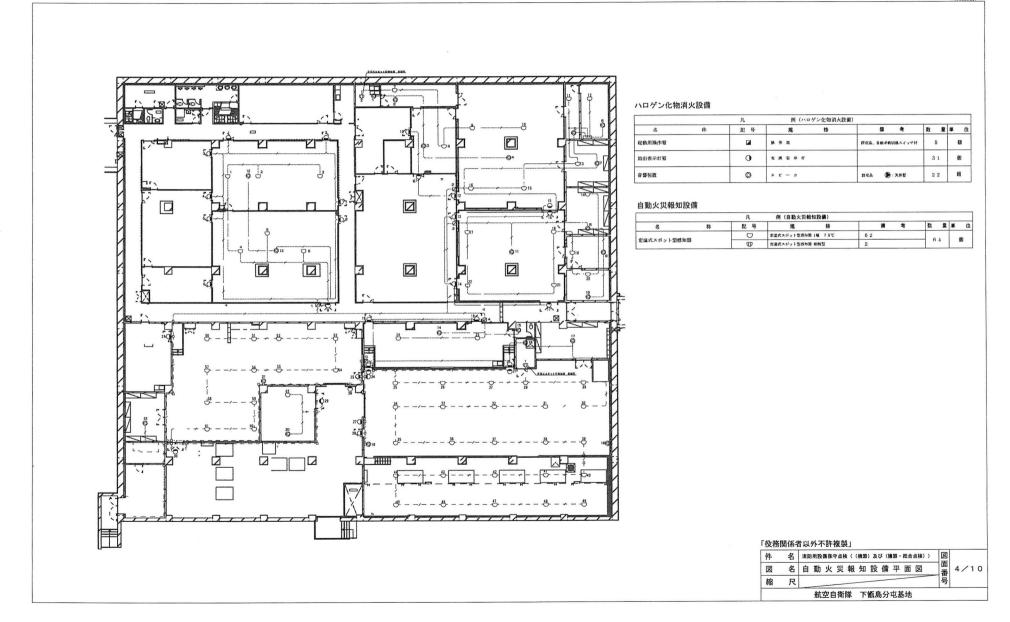
件	名	消防用設備保守点検((機器)及び(機器・総合点検))	図	
図	名	局 舎 平 面 図	面来	2/10
縮	尺		番号	
		航空自衛隊 下额息分古其地		

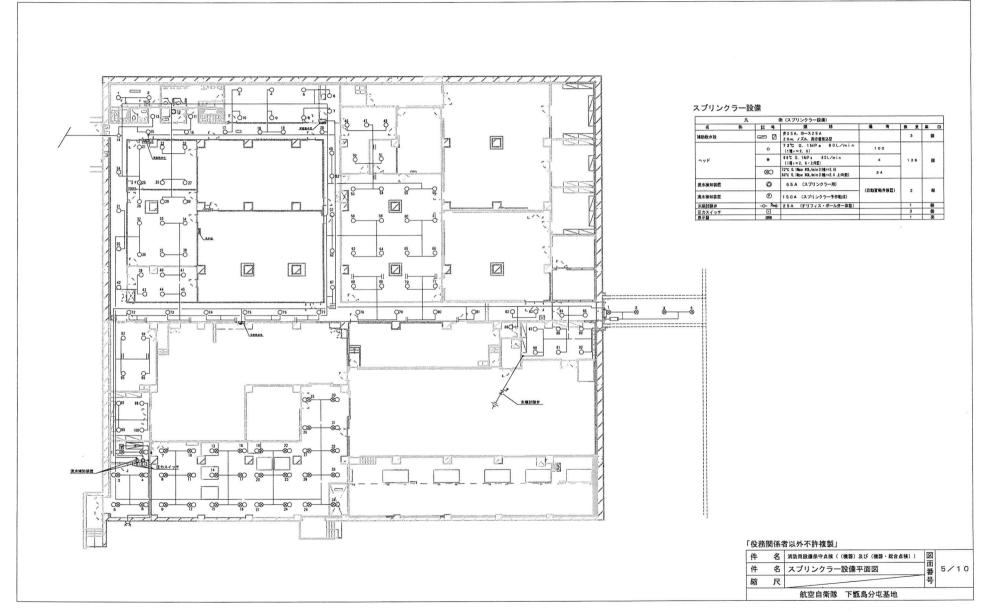


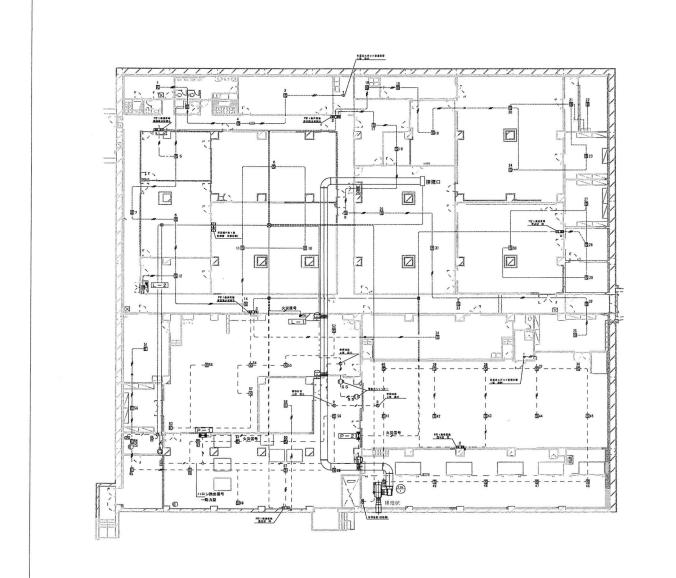
ハロゲン化物消火設備

	A.	例(ハロゲン化物消火設備)			
名 称	犯 号	規 格	旗 考	数量	単位
消火薬剤貯蔵容器、容器弁関放装置(ガス式)	HL U1	60Kg/68Lハロン1301貯職が語	0*	2 1	_
消火薬剤貯蔵容器、容器弁開放装置 (ガス式)	HL U2	60Kビグ68Lハロン1301貯蔵存扱	12=	21	基
	(SV)	選 択 井 ユ ニット	更定品	7	(8)
起動用ガス容器、圧力スイッチ、強択弁	(SV U	(1 Kg/2.1 LCO 容器: 容器ポソレノイド	,		
連動盤、音声盤、表示盤	213	ハロン1 3 0 1 消火税機制御整	形定品 各7回降	1	ātī
花柳装置	1.1.1	双 思 恢 世	1 0 A h	1	档
起動用操作箱		No. (It No.	群定品、自動手動切換スイッチ件	2	個
		噴射ヘッド (室内) ZUPN	3 1		
~2 F	$\neg \neg$	噴 射 ヘッド (室内) 25・32ZMT	1 6	5 9	個
		噴 射 ヘ フ ド (RT) 1 USB	1 2		
開口部自動閉鎖装置	Ø	ピストンレリーザ		48	個
不透并		4 4 不 遵 参		8	個

件	名	消防用設備保守点検((機器)及び(機器・総合点検))	図	
図	名	ハロゲン化物消火設備平面図	面器	3/10
縮	尺		番号	
		航空自衛隊 下甑島分屯基地		







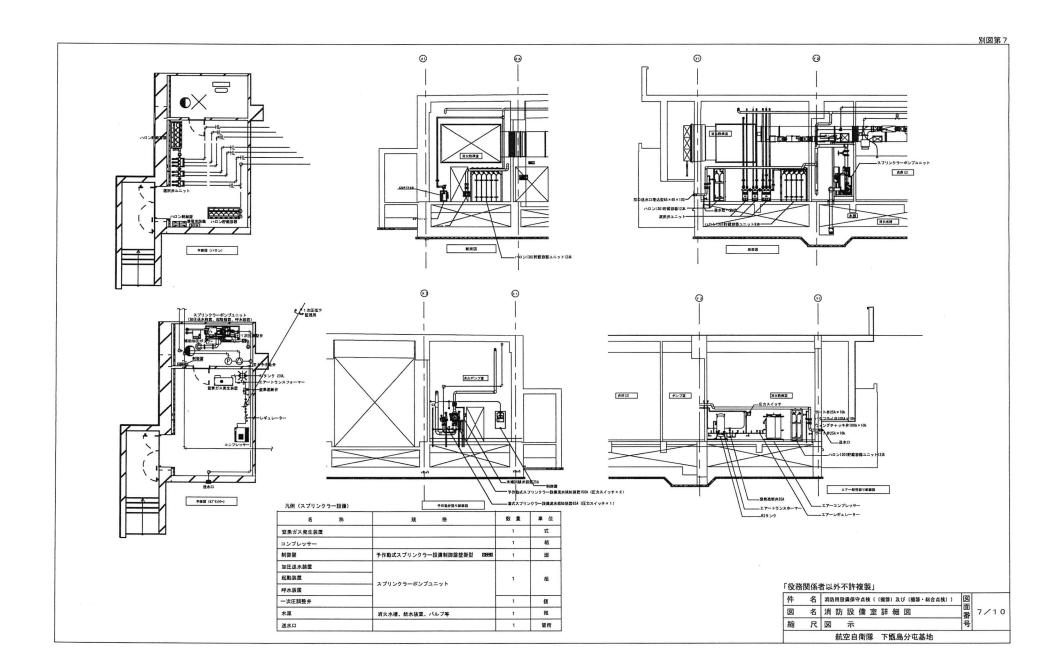
自動火災報知設備

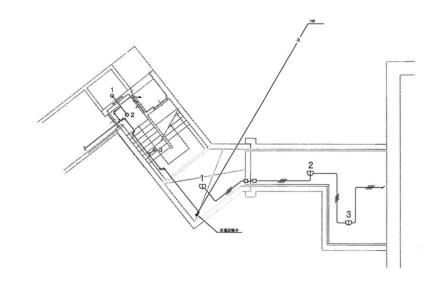
	я	例(自動火	(災租知政債)				
名 称	記号	規 格	債考		数量	単位	
受信機P型1排	₩		G O 田館、米用電源(1 他)、非常	建 菜 (1根)	1	丽	
P型1接免偏視	[000]	辅助数水按相込	発信権, 会響装置, 表示灯	3			
P型1級無端機	000	植沙斯 框	発信他、音響装置、表示灯	1	6	锯	
P型1級発信機	()()() R	四世章 推	発信機、管管装置、表示灯	2			
定温式スポット型恐知器	Φ	1種 助水			1	級	
定温式スポット型感知器	OD O	1 88 #108			1	40	
姓悠知詩	9	2相 既出			6 9	個	
细感知野	0	3 1 2 2			3	- en	

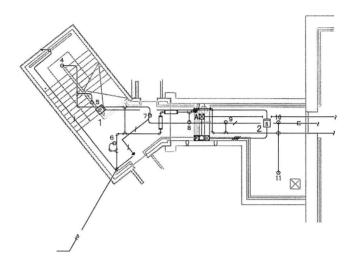
排煙設備

凡 例(排煙設備)										
名 株	記号	規 格	(機 考	数量	単位					
制御盤	E		10回無以下	1	颜					
ダンバー	HFD			3	伍					
排提口		1000W×600H Q=12300 0M		1	個					
名数式シャッター	SS			2	枚					
沙理共產 (起動量)	\boxtimes			1	面					
沙性装置(モーター駆動)	FSM 1	型式 床置型 3 1/2 SMH 風費12300m·/h−259Ps		1	台					

件	名	消防用設備保守点検 ((機器)及び(機器・総合点検))	図	
図	名	防災設備平面図	図面番	6/1
縮	尺		号	
		航空自衛隊 下甑島分屯基地		







スプリンクラー設備

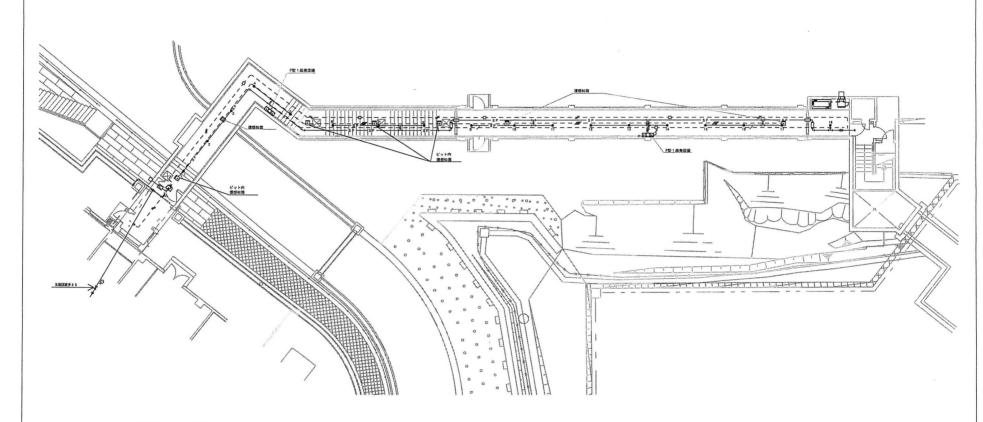
	Я	例(スプリンクラー設備)				
8 H	R 4	E #	g	27	数量	単位
ヘッド	0	(高悠泉上向型) 72℃ 0.1MPa 80L/min (1程r=2.6)	11		ts	
末端以駛弁	0 **	25A (オリフィス・ボール弁一体型)			,	•

自動火災報知設備

	R	例(自動火災報知)	以(病)		
6 #	12 4	坂 格	4 4	数量	単位
P型:微角落視	⊚ ≏⊚ ∪	整理公型 被	免保证, 会質装置, 表示灯	1	- CH
定量式スポット型感知器	Φ	1種 助水		3	68
祖巴知路	5	2月 電出		2	a

件	名	消防用設備保守点検((機器)及び(機器・総合点検))	図面番	
図	名	階段室詳細図	血番	8/10
縮	尺		号	
		航空自衛隊 下甑島分屯基地		





スプリンクラー設備

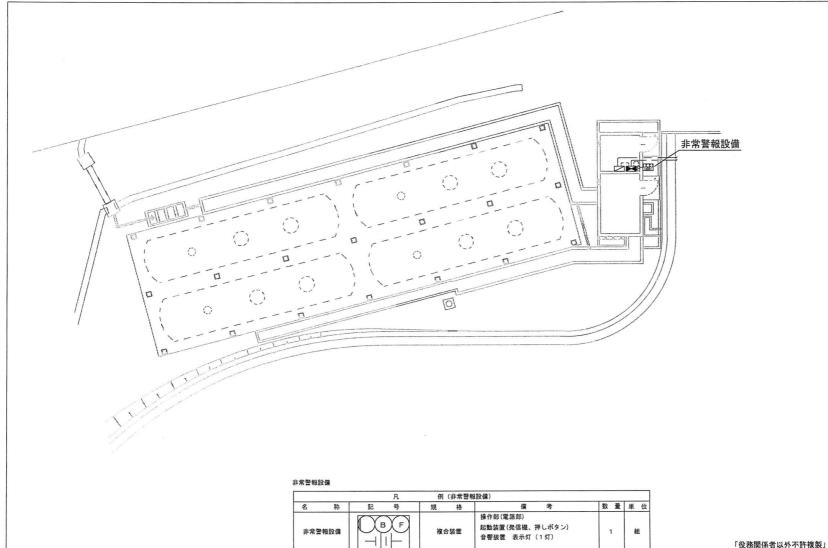
	凡	例(スプリ	ンクラー設備)		
8 #	E 4	類 Hb	28 79	教量	MI CO
ヘッド		舒感度上向型 72℃ 0. 1級a 80L/min(1種 r=2, 5)	~915	1 8	48
末編試験弁	- O H +	25A(オリフィス・ボール弁一体型)	末端試験弁	1	a

自動火災報知設備

8 #	12 9	規 格	R 7	0 #	単位
P型 1 級発信機	0 ○ 0 R	不出於 体	先信後、音響装置、表示灯	2	•
雑巻知器	•	2種 西出		7	65

件	名	消防用設備保守点検((機器)及び(機器・総合点検))	図	
図	名	連絡通路平面図	面番	9/10
縮	尺		号	
		航空自衛隊 下甑島分屯基地		





	凡	例(非常警報	段設備)		
名 称	記 号	規 格	備考	数量	単 位
非常警報設備	B F	複合装置	操作部(電源部) 起動装置(発信機、押しボタン) 音響装置 表示灯(1灯)	1	組

件	名	消防用設備保守点検((機器)及び(機器・総合点検))	図		_
図	名	燃料ポンプ室平面図	面番	10/10	0
縮	尺		号	1	
		航空自衛隊 下额鳥分市基地			